## 去切よい意写

一般質問とは…議員が市政に対する疑問をた 執行機関の見解を求めるとともに、自己 の意見を述べるものです。枚方市議会では、通 6・9・12月の各定例月議会で行われます。

ちづくりに合わせ、村野駅

整理事業(\*7)によるま

西側への改札設置を要望

してきたが、状況を聞く。

整理組合が、駅西側の改

居住、

部長 村野駅西土地区画

との共生ルー

者等と協議を進めている。 札設置を前提に業務代行

今後もさらに自

市民や議会の意見



全編の 録画映像は こちらから

度のまちびらきに向けた

取組の推進を要望する。

執せず、市民利益を最優先 要望等 ⑤街区移転に固

に責任ある判断を求める。

開設に向けた取組状況は 外国人相談窓口 た仕組みづくりと、11年周辺地域の声を反映させ

治会等と連携強化を図り、

定後、まちづくりの熟度を踏まえ、庁舎位置を確

を高めたい。

では市民の信頼を得られ要望等 今の行政の状態

広域連携のハードルを下野望等 財政的支援など

業務で可能性を検討する。

求めるよう要望する。 げるための支援策を府に

載したリーフレットを作の支援のポイント等を記

を呼びかけている。 成し、地域への周知や活用 障害種別に係る避難所で

所長聴覚障害を含め、

DXの戦略的推進を 高度専門人材を受け入れ される行政運営に努める。

ない。原因追及の精度や

人事評価の考え方を改め、

組織風土の

改善を求める。

費等が含まれることから

があれば、

撤去を含めた

どから設置不要との意向

5大学の健康フェアにお

けを行う。

ても周知している。

しているほか、例年市内

重支給となるため見直

対応を実施していく。

要望等

他市では、子宮

同アプリの周知を行う。

が補助制度で後押しする

切に処理する必要がある。

事業所等に対し調査を実

策強化を要望する。

一般質問

営法人は本市でも受託実

生活する場所であり、運

価し、

次年度以降の施策

護を必要とする子どもが 家族と暮らせず社会的養

指しており、その進捗を評

部長

現指定管理期間内

ーイングの目標達成を目

績のある社会福祉法人大

る指標の活用を検討する。

次期指定管理者の公募に

在り方検討を進めている。

状況等を注視しながら、

での課題を確認し、財政

振興の取組も考慮し、

えた上で、地域スポー

聴覚障害者向けの構成も

含め検討する。

へ反映する過程でさらな

める生活保護費に光熱水

同制度は、

国が定

真摯に対応し、

ていないが、

し、自治会な、問合せには

適正体重を保つよう啓発

の市長の見解を聞く。

減免制度の継続を願う切

下水道使用料に係る福祉

護世帯から水道料金、 物価高騰の下で生

実な訴えがある。この声へ

住民への事前確認は行っといい。

部長

広報ひらかた等で

部長

が、啓発等の取組を聞く。

村野駅周辺のまちづくり 村野駅西側改札の設置と 地域との連携強化を

K

などの違いによる不安を 対応を行うことで、言語 の機能を拡充し、多言語 能強化の内容を聞く。 市民相談コー

新庁舎整備

⑤街区移転の合理性消滅 市民利益最優先の判断を

美

妊娠・産後期の自死防止

3年で倍増する事務ミス ミスに甘い組織では

市民の信頼を得られない

本

8)が約200億円増加し、

は2年のうちに

;扶助費(\*

広域連携の推進のため

府へ財政支援等の要望を

大阪維新の会 枚方市議会議員団

谷知

業務フ

 $\Box$ 

-や人材配置、

聴覚障害者のための

防災ガイド作成を

きき

生成AIの進展は

これは市民

八当たり5

鍛治

構築する視点から、デジ

時の情報発信には、手話

通訳や字幕表示を行い、

総称。変圧器やコンデ

化ビフェニル化合物の

\* 5

PCB…ポリ塩

着する交通のこと。

ンサー等の絶縁油など

う声を聞く。

。 また、 災害

ル技術に係る高度な専

行政の役割や仕組みを再 革しつつある。そこで、 職員の役割を根本から変

万円相当の負担額である。

自由民主党・無所属の会

議員

長期財政見通しで

長期財政の見直しを

市民に負担を強いる

産後うつ予防及び

に対する取組を聞く。

佳

途切れない支援を 母と子の命を守るため

連合市民の会

野

爽

案内、支援が必要な妊産婦

妊婦全員への相談

の保健師や助産師によ

い。見解を聞く。 った年10億円と心もとな対応策の行革効果額もた

化等の自治体共通課

災ガイドブックが作成さの内容等が掲載された防

害者が災害に備えるため

議員

他市では、

聴覚障

人口減少や施設の

的に取り組むよう求める。 援、異文化理解を深める 意識啓発に各部署が主体 能となるよう取り組む。 共生ルールづくりや、に向け、外国人と市民 教育、医療等の支 多文化共生社会 円滑な相談が可 合同庁舎構想は消滅し、市前提であった国、府、市の 前提であった国、府、市の が用地を取得して新庁舎 ば、速く安く安全に整備で ④街区市有地を活用す を建設する合理性はない きる。市長の考えを聞く。

る基盤になると意見する。 地域全体で子育てを支え 展が、母と子の命を守り、 途切れない仕組みへの発 等、多職種連携で、支援が ア専用の拠点を整備する に頼るだけでなく、産後ケ要望等 地域の助産所等 した支援等を行っている。

医療機関と連携 の適正執行、 制の改善につなげ、 の分析で全庁的な業務体 いる。異常事態だと考え日連続で市長が謝罪して 議会だけでも初日 るが、市長の見解を聞く。 3年で倍増しており、 リスクの発生原因 市の事務ミスは [から2 今

事務 を図り、行財政改革で効関係人口の確保で歳入増 まちの魅力を高め、 率的な行財政

出削減の見直しを求める。 う抜本的な歳入確保、歳 民に扶助費が届くよ 将来、真に必要 **嵠運営を行う。** が

門的な人材が必要となる 効率的かつ持続可能な体題には、広域連携でより 部長 多額の維持管理費 で連携を進めていくのか。 えるが、どのような分野 制を築く必要があると考 かかる施設の管理や専 部長 DX推進のために するなど、組織体制の改 するなど、組織体制の改 があるポジションで登用 けて検討を進める。 ど新たな対策が必要と考 は、 えるため、その確保に向 り添い型の支援を行うな 同専門人材による寄

し、視覚障害者へ全戸配は点字版や音声版を作成 部長 と考えるが、見解を聞く。 れている。本市でも必要 布した。次回配布時には 現在の防災ガイド

○学校任せにせず子ども文化共生社会の実現を ○文化の違いを尊重し多 ◆その他の質問 の香害問題の周知を

器等の廃棄物は、法律

CBを使用した電気機 中止された。また、

により期限内処理が義

害者の安心につながる対 を配置するなど、聴覚障ケーションができる職員 避難所に手話でコミュニ 聴覚障 委員協議会 だより 600 会議資料はこちら

応を求める。

8月28日 総務委員協議会 8月26日 教育子育て委員協議会 市民福祉委員協議会 8月27日 8月25日 建設環境委員協議会

ら、昭和47年に製造が

Р

が、有害であることか に広く使用されていた 通訳を入れてほしいといから、同セミナーに手話 の防災セミナーの参加者 関望等 障害者団体向け 12月 定例月議会

交通と、ある場所に到ある場所から出発する



\* 4

発生集中交通…

詳しい日程は、 11月 28 日の 議会運営委員会で 決定します。



ては左図のとおり。 各街区の位置につ

区までの5つのエリ

ることとされている。 周辺再整備では、市

\*3

周辺を①街区から⑤街 車両のこと。 街区…枚方市駅

に定め、再整備を進め

務負担などの課題を踏ま 障を来さない料金を検討 できない場合や学校の業 べきだが、見解を聞く。 利用したい人が利用 使用料徴収の必要 利用者の活動に支 客 \* 2 とどまらず、

や配送料等の対価をも 協力を呼びかけるもの。 き、 保護等のため、 らうことを目的とした 力者に捜索の依頼が届 をダウンロードした協 不明となった際の早期 (利用者) や貨物を 行政や関係機関に 地域にも アプリ 旅

占

しに至った。 ない。福祉の増進というが、同制度は法的に問題 制度継続を強く求める。 自治体の役割に立ち返り、 要望等 二重支給という

を同封し、広く啓発して

市長

国の補助制度の多

要望等

全てのPCB廃

どがおおむね立っている。 施し、期限内の処理のめ

00

取り組むべきではないか。

ものと考える。

本市状況

するよう強く要望する。 棄物を期限内に完全処理

子どもの

自殺防止

学校と関係

くは赤字路線を支援する

に見合った補助金が示さ

れた場合は積極活用する。

る。

本市も庁内で連携

別通知にリ

ーフレット等

頸がんワクチンなどの個

の個別周知を要望する

協力店舗の理解促進を

多くの機会を通して

事前に住民の声を聞くべき 公園サイクルポート設置 公園にシェアサイ 若い女性の痩せ過ぎ問題 個別周知で啓発を

会

生活保護世帯

水道料金、下水道使用料 福祉減免制度廃止撤回を

智

<sub>ゆき</sub>

議

公明党議員団 原 明 いち 美

地域における移動手段

連合市民の会

尾

備でウォ

カブルなまち

В

期限内に適正処理を

自由民主党・無所属の会

爵

3)は、人中心の空間設計

づくりを掲げる④街区(\*

緑ナンバー事業者による 迅速かつ安定的な運行を

Ż

倒ま 人中心とすべき のり 車優先ではなく

廃

健康問題を多く耳にするの痩せ過ぎやそれに伴う きた。 アプリ(\*1)のさらなる うか。また、みまもりあいを受講してもらってはど は様々なため、 知症サポーター養成講座 事業協力店の認知症サポ ト体制の強化を求めて 店舗により理解度 ひらかたポイント まずは認

座受講の積極的な呼びか 解につなげるため、同講 トなど様々な機会を捉え、 活用に向けた取組を聞く。 認知症の正しい理 また、イベン 運行を継続できないケー まって 乗続し ボル しょう はんしょう まんしょう はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんし 補償等も整備された緑ナ な制度として限界がある。 運行開始でき、 そこで、迅速かつ安定的に スがあるなど、持続可能 ー(\*2)を軸に、 事故時の 交通(\*4)の車両等を適

部長 周辺市街地の交通い方針は検討したのか。 道路を計画し、 木線より④街区内に新設 り抜け道路が築造できな 環境を保全するため、通 いことから、府道枚方茨 にすべきと指摘してきた。 発生集中

部長 理を求めてきた。 者の掘り起こし調査の実 棄物について、 限の迫る低濃度PCB廃 施状況と処理状況を聞く。 5)廃棄物の適正処

①小池晶子

⑤松本佑介

役割と運営法人を聞く。 に開設予定だが、

様々な事情により

部長 同戦略に位置づけ

修が必要な時期ではない

の老朽化により大規模改

性 部長

のか。今後の対応を聞く。

児童養護施設が8年4月

分析、

Ų

施設の

活用してはどうか。

能性がある約1500 同廃棄物保有の可 保管事業 処理期 関係機関とも連携した対

まさ 上 尾 要望等 を強化し、相談しやすい環 境づくりに また、家庭と学校の連携 ともに、関係機関と連携もの状況把握に努めると 部長 アプ 向けた学校の取組を聞く。 増加傾向が続く。防止に 防は学校の し組織的に支援している。 でのSNS! も努めている。 責務であるが、 どもの自殺予

これまでからP

児童、生徒の自殺者数はってはならないことだが、 子ど 相談等で子ど もの自殺はあ 「ぽーち」 2日目

機関の連携を (9月16日) 動画はこちら! ④奥野美佳 ②広瀬ひとみ ③千葉雅民

⑥鍜治谷知宏 ⑦堤

<sup>児童養護施設</sup> 枚方の子どもが枚方で 生活できる環境整備を 北河内地域で初の 大阪維新の会 枚方市議会議員団

あき 日 日日 池

して、 施策立案にも活用を 市民幸福度の指標

幸福度につながる要因を (\*6)を位置づけている ける重要目標達成指標と しごと創生総合戦略にお 他市事例のように、 ウェルビー 第3期まち・ひと・ イング

施策立案などに 期間が終了するが、施設9年度で現在の指定管理 王仁公園プール 魅力ある施設とするため 大規模改修を

日本共産党議員団 瀬 S لح 学校施設開放事業の在り 校施設の有効活用として 業に係る使用料徴収は学 方も検討するという。同事

要望する。 学開 使用料の検討を施事 活動に支障のない 議員 の事務事業の見直しで、 市は財源確保のた

るよう、精力的な取組を ある施設として存続でき

の連携により本市の子ど説明とともに、法人等と

阪水上隣保館である。

きるよう取り組んでいく。

部長

市民への丁寧な

境整備の推進を要望する。 もが本市で生活できる環

> 向け、方向性を判断する。 同プールが魅力

2・3面 用語の解説

①藤田幸久

要望等

本市の新たなス

という。

議員が見てほしい●● ポイント♡ゃ思いきを 10秒でお届け

議員

本市在住の小学生

総

議員

こども基本法の4

理由なども子どもたちへ

④岡市栄次郎

新ア た!

たな拠

点ポ

တ္၂

別 関 別 パ ー

をク

藤

 $\blacksquare$ 

幸

久

**意 見 の**の 者どもの権利

のの

尊声 を

をき

野。

村

時間帯も補助対象にボランティア輸送

にだ

長なが

友

克

由

自由民主

の会

速やかな事の貧困

・ 業化を

聴

\_ こちら!

1日目 (9月12日

②野村生代 ③長友克由

⑤三和智之 ⑥一原明美 ⑦八尾善之 ⑧妹尾正信 契機として、東部地域等になったという。これを競技で世界チャンピオン 設してはどうか。 ていないが、 係る施設の整備は予定し **技人口やニーズなどを注** に同競技の練習広場を開 現時点で同競技に 今後は、

2人が自転車トライアル 競 合的なアーバンスポーポーツの拠点として、 廃資 SAF促進へ着手を 急派 三者協定の締結と 能な航空燃料であるSA 石油元売会社が三者協定 収する油脂会社と、他市、 を締結し、今後、持続可 議員 ークの開設を要望する。 本市で廃食油を回

資源化促進に向け、

という。本市も廃食油のFに係る取組を実施予定 部長 締結する計画はないのか。

事業者との連携手法も含 F促進への着手を求める。 体的な検討を進めていく。 ルに係る取組については、 先行事例を参考に具 廃食油のリサイク い S A

映できなかった意見への映を検討するともに、反 なく、 考える。市の見解を聞く。

公設民営モデルを活用し

子ども施策への反 意見を聴くだけで

ないという。残食が多 許可なく他者に分配でき とも聞くが、対策を聞く。 が選択、注文しているため、 残食が多い献立は、 中学校給食は個人

欠席者分の分配を 残食を減らすため を分析し、栄 要望等 献立の検討

ら始めることを提案する。の生徒に分配する取組か

への礎になると考える。 の給食を、注文している他 た上で、残さず食べられる 調理方法やご に学校と協力し、欠席者 子どもたちを中 を進めている。 養量を確保し りなど原因

それだけでは不十分とも

くことが一番大切だが、

討には、子どもの声を聴

中学校給食

子どもに関する施策の検れてこなかったと考える。

もの意見の尊重は重視さ

次の意見表明の参画

バックすること

ダイヤ改正により、昼間議員 氷室台地区では、

昼間

予定の都市交通会議で議ついては、8年1月設置

いては、

論を進めていきたい。

指定難病患者

ラポールひらかた

温水プー

・ルの減免を

のうち、この間、子ど

が、

のバスがなくなった。ボ時間帯の長尾駅方面行き

象を既存公共交通機関の ランティア輸送の補助対のバスがなくなった。ボ

部長 補助対象の設定に拡充すべきではないか。 限定してでも補助対象を 限定することは理解する 利用を阻害しない範囲に 小された区間や時間帯に バス路線が廃止、 補助対象の設定に

縮 ルでも、

され、 料を減免している。ラポ 指定難病患者の施設利 ルひらかたの温水プ 近隣市の施設では 同患者の減免を

の対象となる難病が拡充 障害福祉サービス くいと意見しておく。

るばかりでは理解が得にしは、市民に負担を強いる使用料、手数料の見直 要望等行財政改革によ なため、課題の整理を行う。 鑑み、取扱いの検討が必要 る。子どもたちの学びた 重点施策に位置づけてい 援は大変重要と認識し、 いという思いを後押しで

行うべきではないか。 当該施設の特性に

人口減少社会にお

議員

市長 いて、子育て世帯への支

たが、市長の考えを聞く。 でから支援策を求めてき ことのないよう、これま 習い事の機会が失われる 議員 的な理由により、 子どもたちが経済

学習や

要望等 な事業化を要望する。 どもたちのため、 小規模公園 地域活性化と 有効活用の取組を 速やか

次世代を担う子

利用者減少等の課 われている。新たな世代 え替えや収穫体験等が行 整備し、地域で草花の植

栄 次 郎

市

聞が

活性化に向けたモデルケ 題を抱える小規模公園の ースの公園の状況を聞く。 対象公園に花壇等を 市と地域で協議の 等、 エア 、サイクルポー

要望等駐車場整備やシ 公園の有効活用を求める。等、地域活性化とともに 間交流の場になる等、 化にもつながっている。 ート設置 活

再生等を要望してきた。

益者負担を含めた事業の 受

考え、

プリ…高齢者等が行方 みまもりあいア